

I 年間行事と外出等状況調

月	内 容					参加状況 (人)			
	園内行事	園外行事	外出支援	広報関係	地域交流・地域貢献	利用者	家族	職員	備考
4				千年園通信 4月号発行					110部
			弘前公園			3			
			イオンタウン樋ノ口			3			
	アースデー								
5				千年園通信 5月号発行					110部
	お花見会					46	1	18	
6				千年園通信 6月号発行					110部
			買い物外出(安原方面)			4		3	
	田植え					15		5	
				りんごの里 39号発行					350部
					花の日礼拝				聖愛中学校来園
		聖愛高校定期演奏会				2		2	
					Pepper 1日施設長	50			
7				千年園通信 7月号発行					110部
	七夕					63		2	
		愛の広場レクリエーションの集い				3	2	1	
8				千年園通信 8月号発行					110部
	千年園まつり					50	133	46	
			弘前ねぶた見学(土手町)			3		3	
			弘前ねぶた見学(駅前)			3		3	
			青森県障害者スポーツ大会			1		2	
			くら寿司						スマイルTシャツ募金
9				千年園通信 9月号発行					110部
			田舎館田んぼアート見学			3		3	
			福祉作品展見学			3		2	
					第14回自衛消防技術大会参加				
	資生堂いきいき美容教室					10		1	
10				千年園通信 10月号発行					110部
	ハロウィン					35		2	
	いも煮会					41		4	
	稲刈り					6		4	
					事故なし配布	2		3	
			スシロー			2		2	
					エコキャップ活動				弘前市社会福祉協議会へ

		菊ともみじ祭り			3		3	
			千年園通信 11月号 発行					110部
	ボジョレーヌー ボー試飲会				39		5	
		かっぱ寿司			2		2	
1		買い物外出(イオ ンタウン樋ノ口)			3		3	
1			りんごの里 40号発行					350部
	ひばりの会ゲー ム大会				50		6	
				クリスマス訪問 (弘前豊学校)			3	
		エンジョイアームレス リング (弘前豊学校)			2		2	
			千年園通信 12月号 発行					110部
	クリスマス会				44		11	
	もちつき会				35	1	13	
		イルミネーショ ン見学			4		4	
1		買い物外出(安原 方面)			3		3	
2				ふくしふれあい 体験			2	園児 15名 引率 2名
				交流事業(聖愛高 校キャロリング)	32		2	生徒 32名 引率 2名
				交流事業(弘前ロー ターアクトクラブ)	15			メンバ ー9名
			千年園通信 1月号 発行					110部
				曹友会 雪灯籠 制作			3	曹友会 延べ 26名
1		初詣			3		3	
	エレクトーンコ ンサート				37			セーフティ ネット 2名
				干支の貼絵展			1	
			千年園通信 2月号 発行					110部
2	節分				25		8	
		買い物外出(イオ ンタウン樋ノ口)			3		2	
			千年園通信 3月号 発行					110部
3	ひな祭り				54		10	
		買い物外出(イオ ンタウン樋ノ口)			3			

Ⅱ 職員研修

1. 職場内研修

年月日	内容	参加職員数	備考
29.4.19	「介護職場のマナー、コンプライアンス向上」	11	29.2.21 3.18にも実施
29.5.20	第1回地域防災講演会	15	一般10名、利用者3名
29.5.8～11	新任者研修	2	新規採用者
29.5.30	健康増進講話会（2回目）「喫煙と健康」	20	
29.6.20	給食用ソフトデモンストレーション	11	
29.8.9	障害者権利擁護・虐待防止研修	19	
29.9.20	健康増進講話会（3回目）「大腸がん」	12	
29.9.13	虐待防止・権利擁護研修	16	
29.10.5～6	新任者研修	1	新規採用者
29.11.16、22	健康増進講演会（4回目）「口腔ケアと健康」	39	
29.12.26	「権利擁護・虐待防止研修」	16	
30.2.13～15	新任者研修	1	新規採用者
30.3.24	第2回地域防災講演会	16	一般3名
30.3.7	虐待防止研修会	13	

2. 職場外研修

年月日	研修会	場所	参加者
29.4.7	地域移行支援事業制度学習会	弘前市	相談支援専門員
29.4.12	2017春の業務用展示会	青森市	栄養士
29.4.25	第38回青森県身体障害者施設職員研修会事前打ち合わせ	青森市	部長
29.4.26	社会福祉法人のための決算実務セミナー	青森市	園長・事務長
29.5.22～23	第22回「福祉QC」入門講座	東京都	介護福祉士
29.5.22	省エネ&補助金活用セミナー	弘前市	園長
29.5.28	平成29年度総会講演会（セーフティーネットあおもり）	青森市	園長
29.6.15～16	第38回青森県身体障害者施設職員研修会	弘前市	園長・他3名
29.6.22	年金委員・健康保険委員実務研修会	弘前市	事務長
29.6.24～7.2	29年度第1回介護福祉士実習指導講座	弘前市	介護福祉士
29.7.3～4	全国社会福祉法人経営青年会「第18回委員研修会」	東京都	園長
29.7.6～9.25	平成29年度難病患者支援のための研修会	弘前市	部長 他1名
29.7.4	看護師・精神保健福祉士のためのストレスチェック実施者養成研修	仙台市	主任看護師
29.7.18～19	平成29年度施設長実学講座（第1回）「災害対策と福祉施設長の危機管理マネジメント」	東京都	部長
29.7.18	あおもり女性の活躍推進トップセミナー	弘前市	介護福祉士
29.7.19～20	資生堂「ADL向上の整容講座」	青森市	介護福祉士
29.7.20	平成29年度全国都道府県経営セミナー（前期）	青森市	園長
29.7.24	平成29年度ひろさき「ワーク・ライフ・バランス」セミナー	弘前市	准看護師
29.7.24～25	平成29年度「社会福祉法人 主任/係長講座」	東京都	介護福祉士
29.7.26	平成29年度「朗務ゼミナール」	東京都	園長
29.7.26	社会福祉法人指導監査対策セミナー	青森市	園長・他2名
29.8.1	ロボット・ICT導入による介護スタッフの負担軽減策	東京都	園長

29. 8. 3～4	「コーチングトレーニング講座」	東京都	介護福祉士
29. 8. 24	「社会福祉法人のための労務管理セミナー」	青森市	事務長
29. 8. 29～30	平成 29 年度相談支援従事者専門コース別研修	青森市	相談支援専門員
29. 9. 2～3. 3	平成 29 年度「ひろさき建幸増進リーダー養成講座」	弘前市	調理補助員
29. 9. 12～15	「第 36 回全国社会福祉法人経営者大会」	三重県	園長
29. 9. 19	あおもり食命人とアオベジ交流会	青森市	調理師
29. 9. 25～26	平成 29 年度 全国経営協「経営塾」前期	東京都	園長
29. 9. 28	第 3 回福祉新聞フォーラム「社会福祉充実計画の実務」	東京都	事務長
29. 10. 11	平成 29 年度「第 3 回朗務ゼミナール」	東京都	園長
29. 10. 14	「第 18 回青森県福祉オンブズマンネットワークセミナー」	五所川原市	園長
29. 10. 19～20	第 21 回社会福祉法人経営青年会全国大会	徳島県	園長
29. 10. 20	第 29 回 障がい幼児療育研究会	弘前市	相談支援専門員
29. 10. 25～26	平成 29 年度 第 22 回青森県身体障害者施設協議会「事務担当者研修会」	弘前市	事務長
29. 10. 25	「嚥下食・介護食セミナー」	仙台市	調理師
29. 10. 26～27	平成 29 年度「北海道・東北ブロックセミナー」	札幌市	園長
29. 10. 30	平成 29 年度東北ブロック身体障害者施設協議会 職種別（専門）研修	仙台市	事務長
29. 10. 30	青森県特別支援学校技能検定・発表会	青森市	園長 他 2 名
29. 11. 2	平成 29 年度整備管理者講習会	弘前市	介助員
29. 11. 8	平成 29 年度コーチング特別講座	青森市	介護福祉士
29. 11. 9～10	平成 29 年度研修企画事業 専門講座（第 1 回）	東京都	部長
29. 11. 10	平成 29 年度（公社）青森県栄養士会 福祉職域研修会	青森市	栄養士
29. 11. 13～14	平成 29 年度 全国経営協「経営塾」中期	東京都	園長
29. 11. 15 ～ 30. 1. 26	平成 29 年度 福祉人材確保支援セミナー及び福祉人材確保研究会	弘前市	部長
29. 11. 16	年末調整説明会	弘前市	事務長
29. 11. 21	平成 29 年度 青森県身体障害者地域リハビリテーション研修会	弘前市	園長 他 2 名
29. 11. 27	平成 29 年度 T R M 特別講座 福祉施設 I C T 担当者養成講座	青森市	介護福祉士
29. 11. 30	平成 29 年特別支援学校生徒の夢や志を支援する就労促進事業に係る「就労促進セミナー」	青森市	園長
29. 12. 5	平成 29 年度全国都道府県経営セミナー（後期）	青森市	園長
29. 12. 6	平成 29 年度省エネルギーセミナー	仙台市	園長
29. 12. 6 30. 1. 29～30	平成 29 年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修	青森市	相談支援専門員
29. 12. 9～10	平成 29 年度 障害のある人を支援する防災研修会	東京都	介護福祉士
29. 12. 11～12	第 7 回職員スキルアップ研修会	東京都	介護福祉士
29. 12. 12～20	「青森しあわせネットワーク」推進事業 コミュニティソーシャルワーカー養成研修	青森市	園長 他 2 名
29. 12. 20	平成 29 年度「第 4 回朗務ゼミナール」	東京都	園長
29. 12. 21～22	平成 29 年度 青森県障害者虐待防止・権利擁護研修会	青森市	園長 他 3 名
30. 1. 10	社会福祉法人における就労支援担当者養成研修	青森市	相談支援専門員
30. 1. 10	青森県保育・障害福祉サービス事業所等認証評価制度	青森市	園長 他 1 名
30. 1. 12	第 29 回施設対象学習・交流会	弘前市	看護師
30. 1. 17～18	平成 29 年度 全国経営協「経営塾」後期	東京都	園長
30. 1. 17 2. 15	平成 29 年経営者支援セミナー	青森市	部長 他 1 名
30. 1. 22～23	平成 29 年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会	東京都	介護福祉士
30. 1. 25	第 3 回青森県・秋田県社会福祉法人経営青年会合同公開セミナー	青森市	園長 他 1 名

30.1.25	嚙下食メニューコンテスト×メディケアフーズ展「嚙下食セミナー」	東京都	言語聴覚士 他1名
30.1.31～2.1	第17回地域生活支援推進研究会議	東京都	園長、他1名
30.2.13	介護報酬改定セミナー	弘前市	事務長
30.2.13	第13回権利擁護・虐待防止セミナー	東京都	園長 他1名
30.2.15	相談支援を通じた地域共生社会実現を目指す「地域福祉推進セミナー」	青森市	園長 他2名
30.2.16	平成29年度 児童福祉施設学習会～小規模法人の将来を考える～	青森市	園長 他1名
30.2.19～20	平成29年度 官民協働・医療と福祉の連携研修会	青森市	相談支援専門員
30.2.19～20	平成29年度研修企画事業 専門講座（第2回）	東京都	部長
30.2.21	社会福祉法人改革検証セミナー	青森市	園長
30.2.22	平成29年度第2回「部下・後輩の育成に携わる社員のための指導力向上セミナー」	弘前市	介護福祉士 他1名
30.2.22～24	施設視察	福岡県	園長 他1名
30.2.26～28	平成29年度青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ	青森市	介護福祉士
30.2.27	平成29年度「障害福祉事業経営セミナー」	東京都	園長
30.2.29	平成29年度給食施設栄養管理指導研修会	弘前市	栄養士
30.3.1	精神障がい者の地域移行支援ポスター等に関する検討会	弘前市	相談支援専門員
30.3.2	福祉職員の福利厚生に係る事業説明会	青森市	事務長
30.3.3	第3回子育てセミナー青森 in 弘前大学	弘前市	介護員
30.3.8～9	第30回 経営セミナー	東京都	園長
30.3.10	野菜で健康大作戦	青森市	調理師
30.3.16.～20	平成29年度 社会福祉主事資格認定通信課程（1～11回）	神奈川県	介護福祉士
30.3.23	平成29年度 介護助手モデル事業実践報告会	青森市	園長 他1名

Ⅲ 苦情解決体制

1. 受付状況

(1) 苦情解決体制
なし

(2) 苦情解決第三者委員活動報告

	報告事項（相談内容や気になること）
8月19日	<p>【定期活動：千年園まつり】</p> <p>相談内容等：なし</p> <p>対応状況：なし</p> <p>その他：例年よりも来園者数が増えたように感じる。利用者が家族とともに過ごす空間にふれ、利用者の表情より千年園まつりを楽しんでいるように感じた。</p>

(3) セーフティネットあおもり

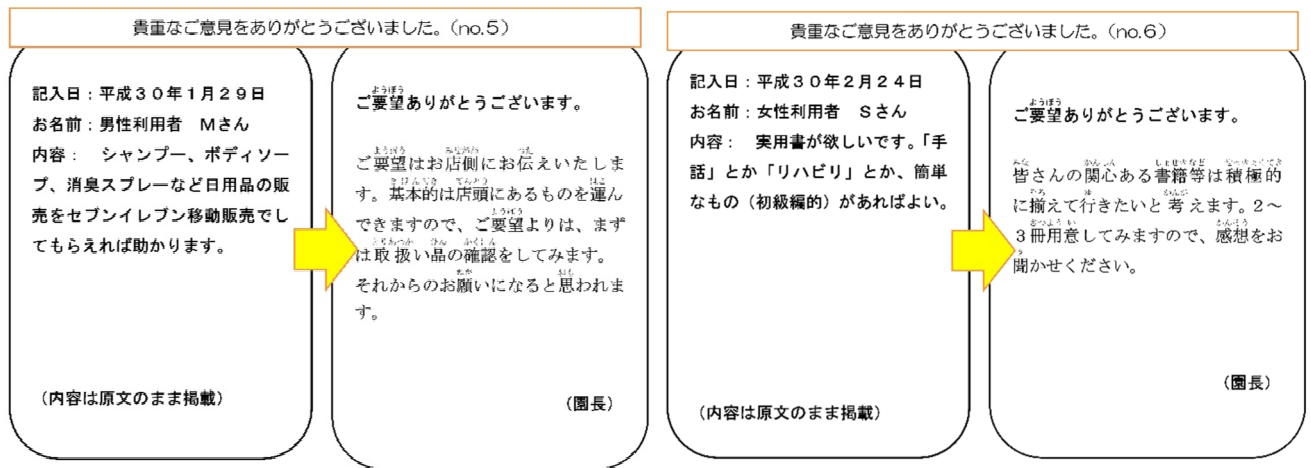
派遣福祉オンブズマン2名による利用者との対話を中心としたコミュニケーションを行い、相談受付や要望等の吸い上げを行った。

	報告事項（派遣福祉オンブズマンより）～利用者から話された内容～
4月	<p>相談内容：1丁目5番地の向いの洗面所の横の冷蔵庫の置いた場所に棚を作ってもらいたいと要望がありました。</p> <p>その他：なし</p>
5月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：最近NHKで特集されている発達障害についていろいろ話をしました。(女性ワグズマン) ことばで表現することが出来なくても私のことばに表情で答える事が出来る利用者の方が1人、2人と増えてきて自分なりにうれしい(男性ワグズマン)</p>
6月	<p>相談内容：他の利用者から顔を合わせる度に暴言を吐かれる。そんな場面にたまたま職員さんが居合わせると相手の人に声を掛け先に行かせたりする。暴言を言われ嫌な思いをしているのは自分なのに声をかけてもらえないことで嫌な思いがかさなってしまう。(女性利用者) [相手の背景がわからないのですが、Mさんに対してなぜ、暴言を吐くのか分かったら対処の方法があるのかな?と思います。]</p> <p>その他：なし</p>
7月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：レクリエーションの駄菓子屋さん。楽しそうにお菓子を選んでおいしそうに食べていました。昨日のうなぎがおいしかったとの声がありました。 次回来園日：第4水曜日（予定）</p>
8月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：利用者の要望を聞き、対応に応えられる様、もう少し勉強しなければならないと思いました。(男性ワグズマン)</p>
9月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：世間話をして終わりました。 田んぼアートを見学された方から、はじめて見たけどすごく良かった行っよかったと話されてました。</p>
10月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：K. S (女性利用者)との対話で心の中を少しのぞかせてくれて打ち解けているいろいろな話をした。</p>
11月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：食事メニューがいろいろあっておいしいですとの声がありました。 世間話をしているうちにスポーツ選手で活躍されていたり、洋服を作ったり、プロ級の腕前</p>

	<p>だったりと今まで知らなかったことを話してくれました。いろんな特技をもっている方がいると思うので過去の話にも少しずつ触れたいと思いました。</p>
12月	<p>相談内容：苦情・要望はありませんでした。</p> <p>その他：今日のクリスマスメニューがおいしかったとの声が上がりました。実際に食べさせていただいて、美味しかったです。厨房の方達がいろいろ勉強されているということで、その思いも入っているのかなと思いました。ミキサー食も自分が思っていたのと違い、デザートみたいにかわいく、きれいでした。食事介助されていた職員さんもゆっくりとされていていいなと思いました。(女性ワブズマン)</p>
1月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：11月に入所されたMさん(女性)と自己紹介を兼ねてお話ししました。来月もお話ししてもらえたらと思います。2ヶ月位なので、おしゃべりできる人がいないとおっしゃっていました。</p> <p>明日移動販売があるとのことだったので、次回にみなさんに感想をお聞きしたいと思います。</p>
2月	<p>相談内容：ニコニコボックスに要望が1件入っております。1月29日の移動販売のことです。</p> <p>その他：芸能人やテレビ、相撲のことなど雑談に花を咲かせました。</p> <p>移動販売について利用している人が多くいたと話してもらえました。</p>
3月	<p>相談内容：なし</p> <p>その他：「手話」「リハビリ」とかの初級編でもよいので実用書が欲しいとの事(女性利用者)</p>

(4) ニコニコボックス(「ご意見箱」から名称変更)

<p>貴重なご意見をありがとうございました。(no.1)</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございました。(no.2)</p>
<p>記入日(報告日)：平成29年4月26日</p> <p>お名前：不明(利用者)</p> <p>内容： 「セーフティネットあおもり(福祉オンブズマン)」さんからの口頭報告</p> <p>・利用者さんから、いわき棟1丁目洗面台脇の空間に棚を付けたら良いのではないかと、との相談があったそうです。</p>	<p>記入日(報告日)：平成29年7月31日</p> <p>お名前：男性利用者 Mさん</p> <p>内容： 施設の決まりが良く分からずにテレビを見たがり困っています。「何時まではダメよ」と教えて下さい。さもなければ「部屋で見なさい」と言うだけでは分かりにくい。決まりを教えてくださいと思います。</p> <p>※ご家族さんの記入と思われる。(原文のまま掲載)</p>
	
<p>ご要望ありがとうございます。</p> <p>以前あった冷蔵庫を移動した結果、確かに洗面台脇に空間があります。</p> <p>棚を付けることも良い考えかと思われそうです。</p> <p>「棚をどのように使うのか」という目的、それによって「生活がどうなるのか」という効果にも目を向けていきたいと思います。</p> <p>まずは皆さんで検討しましょう。</p> <p style="text-align: right;">(園長)</p>	<p>ご要望ありがとうございます。</p> <p>ホールにテレビは2台あります。</p> <p>大型テレビについては、決まりを設けて皆さんが視聴できる時間帯を決めたいと考えております。放送局までは決めませんが、利用者皆さんが楽しめるようにルール(案)を決めて、懇談会等にてご意見を伺いたいと考えますので、少しお待ちください。また、引き続き園内の節電にもご協力をお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">(園長)</p>
<p>貴重なご意見をありがとうございました。(no.3)</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございました。(no.4)</p>
<p>記入日(報告日)：平成29年8月15日</p> <p>お名前：女性利用者 Mさん</p> <p>内容： りょうしゃといっしょにしゅう1かいでもちょうれいをやったほうがりょうしゃがしょくいんのいないじかんがわかると思う</p> <p>「利用者と一緒で週1回でも朝礼をやった方が利用者が職員の居ない時間が分かると思う」</p> <p>(原文のまま掲載)</p>	<p>記入日：平成 年9月 日</p> <p>お名前：女性利用者 Nさん</p> <p>内容：昨日、平行棒を使った歩行訓練をしたのですが、平行棒がぐらぐらしてとてもこわかったので練習になりませんでした。</p> <p>古いから・・・ないと・・・ですが、新しくはしてもらえないか・・・・・・・・・・</p> <p>・・・・・・・・・・お願いします。</p> <p>(内容は原文のまま掲載、文字が小さくところどころ読み取ることができませんでした。)</p>
	
<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>職員会議(毎月1回、午後2時30分から1時間)等で職員が手薄になる時は館内放送でお知らせ致します。また、毎月の行事予定はホールのホワイトボードだけでなく、希望する方には「千年園通信」をご自由にお取りいただきご確認できるよう配置します。</p> <p>館内放送が耳障りとなっていないかは利用者懇談会にてご意見を伺います。</p> <p style="text-align: right;">(園長)</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>訓練が十分でできなかったことはお詫言ひ申し上げます。訓練は安全のため職員の付添いがある状況で引き続き行ってください。平行棒の安全確認は行いますが、古いから良くなく、新しいから良いということでもないとお考えいただけます。まずは、今の平行棒自体の状況、平行棒の設置状況を確認に致します。訓練担当職員からは安全に欠けるため至急更新との話はまだ無いようです。</p> <p style="text-align: right;">(園長)</p>



(5)「青森県運営適正化委員会」巡回訪問

平成29年9月8日(金) 青森県運営適正化委員会 事務局長 1名

2. まとめ

今年度の苦情等の受付件数はなし。

第三者委員の退任により活動の減少している。月1回の派遣福祉オンブズマンの訪問において、利用者との普段の会話から細かな要望が吸い上げられ職員の意識向上につながっていると思われる。

「ニコニコボックス」の設置により、利用者懇談会等の公の場では話しにくいこと等、匿名で挙げられるため気兼ねなく意見を収集できることの利点を生かし、今後さらに活用して頂けるよう周知し、サービス向上へと繋げていきたい。

IV リスクマネジメント

1. 発生状況

単位=件

要因	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	2	2	1	2	1	1	2	1		2	1	3	18
転落		1	1										2
傷・あざ	2	2	5	2	1	4	1	1		2			20
配膳関係			2										2
服薬関係		1	2	1				1				1	6
その他	1	6	3		3	1	1	2	1	4	7	4	33
計	5	12	14	5	5	6	4	5	1	8	8	8	81

2. 発生場所

単位=件

場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	2	4	3		3	4	2	2	1	1	1	3	26
トイレ	1	1	2					1			2	1	8
廊下	1	1	1	1						2	2	2	10
ホール		2	1	2	2					1	2		10
浴室				1									1
その他	1	4	7	1		2	2	2		4	1	2	26
計	5	12	14	5	5	6	4	5	1	8	8	8	81

3. 考察

アクシデント発生要因として以下の点が考えられる。

- ①加齢に伴う身体機能および認知機能の低下
- ②障害の進行による危険因子の増加
- ③重度の知的および精神障害等
- ④職員の不注意、認識不足

利用者の加齢に伴う身体機能・認知機能（理解力・記憶力など）の変化および低下、職員による利用者の状態把握が不十分、職員・利用者共に危険に対する意識の希薄さ等が考えられる。

4. 課題

- ①リスクマネジメントの視点を入れた業務改善と取組み強化（適切なケアの実践）
- ②利用者の行動を把握し、目配り、気配りを欠かさない体制作りおよび強化（危険予知）
- ③専門職を交えたリスクマネジメントの強化（人材育成）

利用者の機能低下を起因として発生する事象については、利用者の状態把握、専門職との連携強化が求められる。また、個別外出の増加や生活環境の変化に伴い発生する事象も増加していくと考えられる。

日々の業務における危険要因の排除に向けた取組みや気づき等感性の醸成に努め、固定観念にとらわれない対応を心掛けていく必要がある。その一方、利用者間のトラブルにも留意し、職員はもちろん、利用者同士も相互理解を図り、お互いが尊重し合える環境づくりにも努めていきたい。

V 個別生活支援計画

1. ケアプランの作成と実績

4月～7月 アセスメント見直し・前期支援目標作成（変更又は継続）

9月～12月 モニタリング・中間評価

10月～1月 アセスメント見直し・後期支援目標作成（変更又は継続）

3月 終了時評価・モニタリング

※評価・モニタリング実施者…サービス管理責任者、ケアプラン担当、ケース担当

※入院等にて期間変更となることもあり。

※新規入所により、前期ケアプラン作成時期と後期ケアプラン作成時期が逆になることあり。

2. 支援検討会議

4月 新規利用（入所後初回）のため……………1件

6月 新規利用（入所後初回）のため……………1件

7月 新規利用（入所後初回）のため……………1件

※支援検討会議出席者 園長、サービス管理責任者、主任介護福祉士、生活支援員、看護師、理学療法士、栄養士ケアプラン担当、ケース担当

3. ケア会議

4月 I, T氏 : 退院後の対応について

5月 F, Y氏 : 退院後の対応について

7月 K, S氏 : 無断外出による今後の対応について

8月 N, K氏 : 胃瘻チューブ自己抜去防止について

M, K氏 : アクシデントに伴い今後の対応について

K, S氏 : 地域移行に向けた対応について

1月 H, S氏 : 胃瘻チューブ自己抜去防止について

2月 T, Y氏 : 認知、身体機能低下に伴い対応の変更について

S, M氏 : 入所2ヶ月が経過し、支援の統一を図るため

4. 支援計画書の説明および承諾

4月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	4件
5月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	0件
6月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	0件
7月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	2件
8月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	5件
9月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	8件
10月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	3件
11月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	5件
12月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	6件
1月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	10件
2月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	8件
3月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）……………	21件

5. 反省

今年度は、アセスメントの取り直しを徹底して行うことができたが、その分ケアプラン作成に時間が掛かり、承諾の停滞が目立っていた。

新年度は、ケアプラン実施開始日には承諾を頂いていることを前提に、早めにケアプラン作成に取り掛かる。また、ケア会議や身体拘束廃止検討会議での検討内容をケアプランへ反映し、支援の徹底を図る。

VI 第三者評価

○今年度、第三者評価サービスを受診している。

	a	b	c	摘要				
I 福祉サービスの基本方針と組織								
1	理念・基本方針							
	(1)	理念、基本方針が確立・周知されている。						
	①	理念、基本方針が明文化され周知が図られている。						
		41	87.2%	6	12.8%	0	0.0%	
	2	経営状況の把握						
		(1)	経営環境の変化等に適切に対応している。					
		①	事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。					
			41	87.2%	6	12.8%	0	0.0%
		②	経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。					
		34	72.3%	13	27.7%	0	0.0%	
	3	事業計画の策定						
		(1)	中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。					
		①	中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。					
			42	89.4%	3	6.4%	2	4.3%
		②	中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。					
		41	87.2%	4	8.5%	2	4.3%	
(2)		事業計画が適切に策定されている。						
①		事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。						
		36	76.6%	11	23.4%	0	0.0%	
②		事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。						
	27	57.4%	19	40.4%	1	2.1%		
4	福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取り組み							
	(1)	質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。						
	①	福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。						
		38	80.9%	9	19.1%	0	0.0%	
	②	評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。						
	37	78.7%	8	17.0%	2	4.3%		
II 組織の運営管理								
1	管理者の責任とリーダーシップ							
	(1)	管理者の責任が明確にされている。						
	①	管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。						
		42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%	
	②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。						
		45	95.7%	2	4.3%	0	0.0%	
	(2)	管理者のリーダーシップが発揮されている。						
	①	福祉サービスの質の向上に意欲を持ち、その取組に指導力を発揮している。						
		41	87.2%	6	12.8%	0	0.0%	
	②	経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。						
	42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%		
2	福祉人材の確保・育成							

	(1)	福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。							
		①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。						
		34	72.3%	10	21.3%	3	6.4%		
	(2)	総合的な人事管理を実施している。							
			39	83.0%	7	14.9%	1	2.1%	
	(2)	職員の就業状況に配慮がなされている。							
		①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。						
			26	55.3%	20	42.6%	1	2.1%	
		(3)	職員の質の向上に向けた体制が確立されている。						
			①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。					
			27	57.4%	16	34.0%	4	8.5%	
	(3)	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。							
		41	87.2%	5	10.6%	1	2.1%		
(3)	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。								
		36	76.6%	10	21.3%	1	2.1%		
(4)	実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。								
	①	実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。							
		43	91.5%	4	8.5%	0	0.0%		
3	運営の透明性の確保								
(1)	運営の透明性を確保するための取組が行われている。								
	①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。							
		46	97.9%	0	0.0%	1	2.1%		
	(2)	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。							
		42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%		
4	地域との交流、地域貢献								
(1)	地域との関係が適切に確保されている。								
	①	利用者と地域との交流を広げる為の取組を行っている。							
		38	80.9%	9	19.1%	0	0.0%		
	(2)	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。							
		40	85.1%	6	12.8%	1	2.1%		
(2)	関係機関との連携が確保されている。								
	①	福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関との連携が適切に行われている。							
	40	85.1%	6	12.8%	1	2.1%			
(3)	地域の福祉向上のための取組を行っている。								
	①	福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。							
		39	83.0%	6	12.8%	2	4.3%		
	(2)	地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。							
		32	68.1%	12	25.5%	3	6.4%		
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施									
1	利用者本位の福祉サービス								
	(1)	利用者を尊重する姿勢が明示されている。							
		①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。						
	45	95.7%	2	4.3%	0	0.0%			

	②	利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。					
		43	91.5%	4	8.5%	0	0.0%
(2)		福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。					
	①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を積極的に提供している。					
		46	97.9%	1	2.1%	0	0.0%
	②	福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。					
		43	91.5%	3	6.4%	1	2.1%
	③	福祉施設・事業所の変更や家庭等の移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。					
		41	87.2%	5	10.6%	1	2.1%
(3)		利用者満足の向上に努めている。					
	①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。					
		38	80.9%	8	17.0%	1	2.1%
(4)		利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。					
	①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。					
		46	97.9%	0	0.0%	1	2.1%
	②	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。					
		42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%
	③	利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。					
		42	89.4%	4	8.5%	1	2.1%
(5)		安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。					
	①	安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。					
		42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%
	②	感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。					
		43	91.5%	4	8.5%	0	0.0%
	③	災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的にやっている。					
		43	91.5%	4	8.5%	0	0.0%
2		福祉サービスの質の確保					
(1)		提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立されている。					
	①	提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。					
		42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%
	②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。					
		40	85.1%	5	10.6%	2	4.3%
(2)		適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。					
	①	アセスメントにもとづく個別的な福祉サービス実施計画を適切に策定している。					
		42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%
	②	定期的に福祉サービス実施計画の評価・見直しを行っている。					
		43	91.5%	4	8.5%	0	0.0%
(3)		福祉サービス実施の記録が適切に行われている。					
	①	利用者に関する福祉サービスの実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。					
		44	93.6%	3	6.4%	0	0.0%
	②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。					

			46	97.9%	1	2.1%	0	0.0%			
福祉サービス内容評価											
A	1	利用者の尊重と権利擁護									
		(1)	自己決定の尊重								
			①	利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。							
				41	87.2%	6	12.8%	0	0.0%		
			②	利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。							
		44	93.6%	1	2.1%	2	4.3%				
	2	生活支援									
		(1)	支援の基本								
			①	利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。							
				39	83.0%	8	17.0%	0	0.0%		
			②	利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。							
				43	91.5%	4	8.5%	0	0.0%		
			③	利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。							
				44	93.6%	3	6.4%	0	0.0%		
			④	個別支援計画にもとづく日中活動と利用者支援等を行っている。							
			39	83.0%	8	17.0%	0	0.0%			
		⑤	利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。								
			38	80.9%	9	19.1%	0	0.0%			
		(2)	日常的な生活支援								
			①	個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。							
			42	89.4%	5	10.6%	0	0.0%			
			(3)	生活環境							
				①	利用者の快適性と安全に配慮した生活環境が確保されている。						
				40	85.1%	6	12.8%	1	2.1%		
			(4)	機能訓練・生活訓練							
				①	利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。						
				40	85.1%	7	14.9%	0	0.0%		
(5)			健康管理・医療的な支援								
	①		利用者の健康状況の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。								
			44	93.6%	3	6.4%	0	0.0%			
	②		医療的な支援が適切な手順と安全管理体制もとの提供されている。								
	43		91.5%	4	8.5%	0	0.0%				
(6)	社会参加・学習支援										
	①		利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。								
	31		66.0%	16	34.0%	0	0.0%				
(7)	地域生活への移行と地域生活の支援										
	①		利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。								
	27		57.4%	20	42.6%	0	0.0%				
(8)	家族等との連携・交流と家族支援										
	①		利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。								
	37		78.7%	8	17.0%	2	4.3%				

Ⅶ 総務管理部

◎人事総務班

諸帳簿の整備、諸規程の改善整備に努め、事務業務の円滑な運営を図った。また、職員が心身ともに健康でその職務を遂行できるように、年2回の定期健康診断及びストレスチェック、健康増進研修等の実施を通して、早期発見・意識改善とその対策に努めた。

- (1) 収发文書、関係文書等の整備保管
- (2) 労務管理の適正化及び諸規程の整備と職員への周知徹底
- (3) 園内研修にて外部講師の招聘、園外研修への積極的な参加、講師派遣等、職員の資質向上
- (4) 定期健康診断（年1回、夜間勤務者は年2回）、インフルエンザ予防接種の実施、腰痛予防対策として就業時前のラジオ体操、ストレスチェックの実施

◎経理班

会計関係の諸帳簿の整備や前年度事業実績の分析資料を参考とし、策定した収支予算書に基づき予算の効率的な執行に努めた。

利用者からの預り金の管理・取扱いについては、「利用者預り金取扱要領」に基づき、厳正に処理した。また、権利擁護の観点より、自己管理又は家族管理への方向性を示し、利用者等の理解と協力に努めた。

- (1) 予算の効率的な運用を心掛け、不足を生じた科目については必要に応じ予算を補正し、適正な執行を図った。
- (2) 外部の専門家による財務処理内容の確認機会を設け、適正な処理と進捗状況の確認を行った。
- (3) 利用者の入退所手続きや給付費の受払い等については迅速な対応に努めた。
- (4) 利用者預り金の取扱いについては、毎月の預り金状況報告、四半期ごとの本人及び家族への管理報告を行った。

◎管理班

災害及び非常時の対応等綿密に対策を講じ利用者の人命の安全を最優先に考慮した。

欠損箇所への補修及び小規模の設備の改善等の実施、利用者の人命安全並びに最小限の被害にとどめるための利用者・職員による消防訓練・避難訓練等を実施した。施設内の温度・湿度・害虫等への衛生管理等、環境整備にも努めた。また再生資源回収運動・エコキャップ洗浄及びペットボトル回収作業を追加しエコ活動も行った。

エコリレーションでは協力企業と連携を図り、プルタブ回収に努めた。また果物・野菜の提供も実施した。

各部署と連携を図り利用者の生活環境の支援に努めた。

反省事項として、野菜づくりは、天候にも左右され難しいが計画的に栽培し質の高い野菜を提供したい。

(1) 諸点検と消防訓練

平成29年	4月17日	水質検査
	6月1日	貯水槽清掃
	6月7日	消防用設備総合点検
	6月21日	消防訓練（総合訓練）
	7月26日	正面玄関自動ドア保守点検
	8月8日	ホームタンク清掃
	10月16日	水質検査
	10月12日	消防訓練（夜間想定）
	11月20日	消防用設備点検
	10月18日	給湯ボイラー点検・清掃（さくら棟）

平成30年 2月22日 正面玄関自動ドア保守点検
毎月 電気設備保守点検
毎月月末 LPガス・消費設備保守点検

(2) 自主点検

- ・小規模水道設備等 毎日1回実施 (残留塩素濃度含む)
- ・防火設備 毎月1回実施
- ・ボイラー設備 毎月1回実施 (冬期間は月2回、また日常点検として、始動時は周辺の安全及び運転状況の確認を実施)
- ・ホームタンク設備 毎年1回実施
- ・コールボタン点検 毎月1回実施
- ・水質検査 4月・10月実施
- ・防災備蓄品 毎月1回実施

(3) 保守点検及び清掃

- ・貯水槽清掃 (5月中旬)
- ・各棟ボイラー設備 (10月下旬)
- ・ホームタンク清掃 (8月下旬)

(4) 衛生業務

管理班は調理室内の環境衛生にともない清掃・点検等を実施した。

- ・検便 (4月・10月年2回)
- ・エアコンフィルター清掃 (年2回)

(5) 設備の補修

- ・風呂場の浴槽のタイル仮補修を実施した。
- ・風呂場の三連扉の補修を実施した。

(6) 車両管理

- ・安全運転管理者講習会・設備管理者講習会の受講
- ・運転前点検、日誌記載の徹底
- ・車両検査更新手続き、任意保険の内容見直し及び継続加入手続きの実施
- ・日中活動利用者送迎、受診対応のための車両運転

(7) 設備管理

- ・利用者トイレ温水装置 (11月～3月まで)
- ・井戸ポンプ調整 (都度)
- ・残留塩素計測 (毎日)
- ・防災燃料の確保、保留 (容量200ℓ)
- ・日よけ設置、撤去
- ・園外設備のペンキ塗り
- ・避難経路の確保 (冬期の除雪含む)、緊急時の車両通路の確保
- ・温度・湿度測定 (毎日3回)

(8) 園芸作業・環境エコ活動

- ・野外バーベキューへの野菜の提供
- ・果物・野菜の収穫、給食への提供
- ・中庭、園周辺の草刈り
- ・再生資源回収運動 (ダンボール、空き缶、古新聞、雑誌、衣類、ペットボトル)

(9) プルタブ・エコキャップ回収

- ・プルタブ回収 (120kg)
- ・エコキャップ回収 (217kg : 市社協へ寄贈)

◎給食班

1. 年間行事による献立実施状況

年 月	行 事	献 立
29. 4	セレクトメニュー プレミアムフライデイ セレクトメニュー	天津飯・三色丼 太白胡麻油を使用した春の山菜天ぷら 鮭の塩麴焼き・豚ロース味噌麴焼き
5	花見 端午の節句 セレクトメニュー セレクトメニュー プレミアムフライデイ	お花見弁当 ちまき、かしわ餅 アジのチーズピカタ・タンドリーチキン ロコモコ丼・えび玉丼 五穀味鶏の唐揚げ
6	開園記念日 セレクトメニュー セレクトメニュー プレミアムフライデイ	バイキング（鯛のお造り・グラタン・サンドイッチ等） サラダうどん・ジャージャー麺 山菜そば・きつねうどん 県産大豆おおすずの揚げだし豆腐
7	セレクトメニュー 七夕 セレクトメニュー セレクトメニュー セレクトメニュー 土用の丑 プレミアムフライデイ	肉団子と野菜の甘酢炒め・牛肉のチリソース炒め 七夕ちらし、海鮮華包み、七夕ゼリー かつ丼・えび玉丼 シチューとパン・カレーライス 鶏つくね塩焼き・ほっけの塩焼き 炊き込みご飯、うなぎのかば焼き、すまし汁 えびときすの天ぷら
8	バーベキュー セレクトメニュー お盆 セレクトメニュー かき氷 セレクトメニュー プレミアムフライデイ セレクトメニュー	味付けカルビ、園で収穫した野菜 中華そば・チャーシュー丼 赤飯 牛丼・親子丼 いちご・メロン・ミルク おにぎり（鮭・梅・昆布） 国産合挽き肉のメンチカツ 豚キムチ・たらちり
9	セレクトメニュー セレクトメニュー セレクトメニュー 秋の味覚 プレミアムフライデイ	えびチャーハン・かにあんかけチャーハン さばの味噌煮・牛肉のしぐれ煮 ミートソース・和風パスタ 栗ご飯（園で収穫）、生鮭のバター焼き、きのこ汁等 園で収穫したじゃが芋とかぼちゃのコロッケ
10	十五夜 芋煮、秋刀魚炭火焼き セレクトメニュー セレクトメニュー 新品種米提供 プレミアムフライデイ ハロウィーン	炊き込みご飯、金目の照焼、盛合せ 芋煮、秋刀魚の塩焼き、園の果物 ねぎ玉牛丼・鶏マヨ丼 卵ロール・ハムチーズロール・洋風おにぎり（チキン・カレー） 青天の霹靂 県産いか使用のイカメンチ かぼちゃ型ハンバーグ、ポタージュスープ、パウンドケーキ
11	寿司の日 セレクトメニュー ボジョレーヌーボー試飲会 プレミアムフライデイ セレクトメニュー	にぎり寿司、白和え、抹茶プリン 鶏の唐揚げ・さんまの竜田揚げ 黒目鯛のムニエル、野菜のキッシュ、アボガドサラダ 手づくりビック揚げシュウマイ カレー南蛮・カレーうどん

12	セレクトメニュー セレクトメニュー バイキング クリスマス会 冬至 もちつき会 プレミアムフライデー 年越し	ハンバーガーセレクト 豚肉の味噌漬け焼き・メヌケの味噌漬け焼き フライドチキン・ポテト、ローストビーフ、グラタン等 もみの木ハンバーグ、野菜のキッシュ、スープ等 かぼちゃのいとこ煮 お汁粉 豚カツ 年越しそば、紅白なます、おせち等
30.1	正月 七草 セレクトメニュー プレミアムフライデー セレクトメニュー	お雑煮、焼き魚（小鯛）茶碗蒸し等、煮しめ等 七草粥、けの汁 パンセレクト 県産野菜の手づくりかき揚げ 親子丼・三色丼
2	節分 セレクトメニュー バレンタインデー プレミアムフライデー セレクトメニュー	恵方巻き、茶碗蒸し、節分和菓子 えびチリ・鶏肉のカシューナッツ炒め 手づくりバンバーグ、チョコケーキ等 ちかの天ぷら 天ぷらそば・きつねそば
3	ひな祭り ホワイトデー セレクトメニュー 春彼岸 セレクトメニュー プレミアムフライデー	ちらし寿司、はまぐりのお吸い物、小鉢料理等 イチゴのアイスクリーム クリームシチュー・チキンカレー おはぎ おにぎりセレクト 桜姫鶏の竜田揚げ
その他	非常食の試食（年1回） 誕生会（毎月）	さんま蒲焼缶、からだ充実野菜（ジュース）等 ケーキ、生菓子等

2. 栄養量等の状況

区分	熱量 (Kcal)	蛋白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)
栄養基準量	1,800	70	660	100
29年度の実績	1,802	70	644	105

3. 食事状況（28年3月末）

主食		副食		治療食	
種類	人数	種類	人数	エネルギーコントロール食	人数
米飯	12	常菜	14	脂質異常症	11
半飯半粥	2	粗刻み	4	糖尿病	3
全粥	13	刻み	5		
ミキサー	5	極刻み	2		
マンナンご飯	7	軟菜	7		
		ミキサー	7		

4. 衛生管理

(1) 日常衛生管理業務

- ・清掃：床、配膳口、配膳棚、作業台、トイレ、休憩室
- ・個人衛生点検表：個人の健康状態、身だしなみ

- ・加熱調理食品の中心温度計測と入庫時間と入庫時温度の記録
- ・検査用保存食品の保管（衛生検査用）
- ・点検表での記録
 - ①使用水の点検（始業時、終業時）
 - ②温度の点検（冷凍冷蔵庫、調理室）
 - ③終業時のガス、電気使用器具類
 - ④終業時施錠点検（窓、扉）
- ・温度管理が必要な食品の管理（献立表、検収簿）
- ・検収室の冷凍冷蔵庫の温度の記録
- (2) 週間衛生業務
 - ・食品庫、冷凍冷蔵庫のフィルター
 - ・ホールに設置してある冷蔵庫内の食品の品質点検
- (3) 月間衛生業務
 - ・検便（月1回）6月～9月及び12月～3月（月2回）、管理班員（年2回）
 - ・グリーストラップ清掃
 - ・換気扇（月2回）
- (4) 年間衛生業務
 - ・大清掃（年2回）
 - ・エアコンフィルター掃除（年2回）管理班に依頼

5. まとめ

マナー化を防ぐため季節感のある献立を心がけ、掲示板にも興味を持って頂けるよう工夫してみた。今後は給食班からのお知らせ等充実させ情報発信の場としてより活用させたい。

今年度からプレミアムなフライの日というものを取り入れたのだが利用者より好評を得ていたので来年度も誕生日リクエスト同様継続させたい。

軟菜食への取り組みを始めたがまだ満足できるものになっていないので、引き続き班員一同レベルアップが必要。

Ⅷ 介護サービス部

◎第1班

1. 環境美化

- 5月 加湿器撤去
- 6月 扇風機準備
- 9月 扇風機撤去
- 11月 加湿器準備

随時：カーテン交換及び洗濯、枕交換、物品注文（日用品、オムツ）、洗面器消毒

カーテン、枕の交換は年1回、レースカーテンは年2回洗濯を行った。また、浴室内のカーテンはカビが発生しやすいため、月1回交換し洗濯した。加湿器や扇風機の準備等も含め、今後も利用者の方々が快適に生活できるよう環境整備に努めていきたい。

日用物品やオムツに関してはこまめに確認し、不足のないよう管理していく。

2. 保護者の会

- 4月 保護者の会総会
- 6・9月 環境美化活動
- 8月 千年園まつり協力
- 3月 役員会

3. 利用者自治会

- 4月 定期総会
- 9・3月 ゲーム大会
- 毎月実施 誕生会

4. 実習関係

(1) 介護福祉士養成指定校現場実習

○弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科介護福祉専攻

- 〈期間〉 2年生 平成29年 6月1日～6月28日（3名）
平成29年 11月1日～11月30日（3名）
- 1年生 平成29年 7月31日～8月14日（4名）

○青森中央短期大学 専攻科福祉専攻

- 〈期間〉 平成29年 8月24日～9月6日（1名）

(2) 介護職員初任者研修課程実習

○青森県立弘前実業高等学校 家庭科学科3年

- 〈期間〉 平成29年 7月25日～8月16日（延べ15名）

(3) 施設・職場体験実習

○青森県立弘前第二養護学校 高等部2年生

- 〈期間〉 平成29年 11月8日（2名）

○青森県立弘前第一養護学校 高等部3年生

- 〈期間〉 平成29年 6月21日～6月22日（1名）

(4) 介護等体験（義務教育教員免許志願者）

○弘前大学 教育学部

- 〈期間〉 平成29年 9月11日～9月15日（3名）

6. 地域福祉・広報活動

(1) 短期入所・日中一時支援事業受入状況

月	4	前年比	5	前年比	6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比		
生活介護（通所）（人）	110	154.9%	124	167.6%	129	172.0%	113	141.3%	105	134.6%	107	132.1%		
日中一時支援（人）	2	66.7%	2	66.7%	2	50.0%	2	100.0%	2	66.7%	0	0.0%		
短期入所（人）	10	333.3%	15	375.0%	13	1300.0%	18	360.0%	9	450.0%	16	533.3%		
月	10	前年比	11	前年比	12	前年比	1	前年比	2	前年比	3	前年比	計	前年比
生活介護（通所）（人）	117	136.0%	119	143.4%	102	127.5%	102	134.2%	93	103.3%	86	83.5%	1307	133.8%
日中一時支援（人）	1	50.0%	3	100.0%	3	100.0%	3	300.0%	2	100.0%	3	150.0%	26	80.6%
短期入所（人）	20	500.0%	11	275.0%	23	575.0%	51	2550.0%	41	1025.0%	40	800.0%	267	651.2%

(2) その他の活動状況

P1～2 I年間行事と外出等状況調 参照

◎第2班

1. 訓練

(1) 理学療法訓練実施状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数（件）	197	199	192	219	212	210	220	205	193	198	168	212	2425
複数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（内訳）													
実人数（人）	197	199	192	219	212	210	220	205	193	198	168	212	2425
活動時間（分）	5,040	4,870	4,700	5,305	5,270	5,150	5,600	5,130	4,820	5,035	4,260	5,270	60,450

(2) 言語聴覚訓練状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数（件）	198	226	230	228	220	244	249	235	194	243	195	238	2,700
複数	7	8	6	7	0	6	4	1	2	6	5	5	57
（内訳）	2回/日=7	2回/日=8	2回/日=6	2回/日=7		2回/日=6	2回/日=4	2回/日=1	2回/日=2	2回/日=6	2回/日=5	2回/日=5	2回/日=57
実人数（人）	191	218	224	221	220	238	245	234	192	237	190	233	2,643
活動時間（分）	3,725	4,275	4,720	4,745	4,760	4,975	5,130	5,045	4,150	5,255	4,435	5,160	56,375

(3) 生活訓練状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数（件）	39	35	44	27	22	43	41	41	44	19	30	20	405

(4) 嘱託整形外科医診察状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施件数（件）	10	6	4	5	5	4	4	4	4	3	3	3	55

(5) 嘱託PT 訓練実施状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数（件）	10	10	10	5	9	10	10	8	8	8	8	4	100

実施日数（日）	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	22
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

2. 補装具

(1) 補装具費支給申請状況

(件)

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子購入申請			2					1		2			5
車椅子修理申請	1	3	3	1		1				2	2		13
下肢装具購入申請													0
下肢装具修理申請			1										1
その他購入申請													0
その他修理申請													0

(2) その他補装具・介護用品等の購入・修理相談状況

(件)

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子購入相談		2	1		1			2			1	1	8
車椅子修理相談	3	5	1	2	2	4	1		5	1	2	4	30
介護用品購入	5	6	8	5	5	5	4	11	6	9	3	14	81
その他軽微な修理	2	4	8	8	5	5	6	3	4	3	1	6	55
その他	1	10	4	3	3	4	2	3	1	6	2	3	42

(3) 補装具費申請 公費負担金額

月	件数	金額	備考
4月	1	15,792 円	
5月	3	75,560 円	
6月	6	532,800 円	
7月	1	57,849 円	
8月	0	0 円	
9月	1	29,700 円	
10月	0	0 円	
11月	1	167,638 円	
12月	0	0 円	
1月	4	959,757 円	
2月	2	67,276 円	
3月	0	0 円	
計	19	1,906,372 円	

3. 外出支援

(1) 外出支援状況

P1～2 I年間行事と外出等状況調 参照

(2) 個別外出支援状況（職員引率の外出）

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(件)	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
実施(人)	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4

(3) 個人外出相談支援状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(件)	6	2	1	3	5	5	12	3	4	4	9	6	60
実施(人)	6	2	1	3	5	5	12	3	4	4	9	6	60

4. 日中活動

(1) レクリエーション実施状況

	内容	参加人数		内容	参加人数		内容	参加人数		内容	参加人数
4月	ボーリング	15名	5月	カラオケ大会	37名	6月	創作活動	11名	7月	映画鑑賞	19名
	風船バレー	11名		なぞなぞ	7名		玉入れ	15名		体操	12名
	制作活動	8名		創作活動	6名		PTによる体操	13名		駄菓子屋さん	62名
	お花見カフェ	26名		映画鑑賞	13名						
	DVD鑑賞	20名		和スイーツ	20名						
8月	割り箸早出し競争	13名	9月	じゃんけん大会	10名	10月	お弁当を作ろう	13名	11月	輪投げ大会	9名
	スイカ割り	18名		触感ゲーム	10名		体操	11名		飛ばしちゃおう	13名
	かき氷を食べよう	13名		アクセサリを作ろう	14名		ハロウィン飾り作り	10名			
	enjoy体操	11名									
	映画鑑賞	29名									
12月	ほかほか焼き芋	8名	1月	福笑い	10名	2月	飛ばしちゃおう	10名	3月	極楽ほんず(よさこい披露)	41名
	ツリー作り	13名		体操	14名		手作りチョコ	13名		映画鑑賞	16名
	弘前ローターアクトクラブによる創作	14名		クルクルわたあめ	19名		ひな祭り飾り作り	14名		余暇活動	11名
	聖愛高校	32名		ヤマハエレクトーンスマイルコンサート	38名		飾りの仕上げ	8名			
				千年映画館	20名						

◎各種委員会

1. 虐待防止委員会

毎月定期開催。委員問題提起を日常の気になる場面や事象をもとに検証し、各班員への周知を図るようにした。

内容 身体拘束に関する同意書の更新、夜間巡回の意義(生存確認 or 在室・不在の確認)、利用者への言葉使い、嗜好品の選択(一度に大量購入するのではなく、都度購入の検討＝移動販売、自販機等)および社会性を養う)、園内研修実施(外部講師予定)、新聞記事事例検討(金銭的虐待・施設内虐待)、身体拘束に関する内容の確認、高齢化に伴う利用者の認知症ケア、

2. 給食改善委員会

毎月定期開催。利用者からの率直な意見を基に早期対応・改善に心がけた。

利用者参加率 69.7%

内容 毎月の行事食、セレクト食、誕生月利用者からのリクエスト食の紹介、
 プレミアムフライデー（特別食）の提供に関する意見徴収、新米「青天の霹靂」提供
 に伴う意見徴収、採れたて野菜・果物（千年園栽培）の提供情報、冷倉庫の保管状況、
 食中毒等の注意喚起、夏バテ予防、冬期間のウイルス性の風邪・食中毒情報
 利用者からの意見
 彩り・味について高評価
 魚のにおい、主食の量、硬さ・形状、味噌汁の温度及び濃度
 食事のリクエスト他

○ママSUN会

「弘前市子育て応援企業」認定。委員は就学児前の子どもの育児に関わる職員で構成。主な活
 動は子育てやワークライフバランス、労働環境見直し等についての意見聴取を行う。

エコリレーション活動との協同により、交通事故から地域の子どもを守ることを啓発するた
 めに、敷地内で収穫した梨を「事故なし（梨）」としての袋詰め作業・ラベル貼り作業を利用者
 と委員が行った。今年度は利用者代表者ととも、青森銀行松原支店及び（株）ユニバース松原
 店ご理解の元、来店客へ直接呼び掛けをし配布した。その他、各特別支援学校、エコリレーシ
 ョン協力事業へも配布している。また、地域交流の一環で近隣幼保園へ干支の贈り物（1年目）を
 行った。

◎看護・医務班

1. 医療機関受診状況（延人数）

医療機関/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健生病院	整形外科	1	2	1	1		1		2		1		1	10
	精神科	1		1			14		1	1				18
	専門外来										1			1
	救急外来	2	1		1	3			1	2	2	1	3	16
	内視鏡室							1	2	2			1	6
	放射線科		1	1		1	1					1		5
	リハビリ		2											2
	内科	2	6	1			1		1		1	1		13
	呼吸器・内科													0
	外科			1	4	2								7
藤代健生病院	精神科								1					1
合計		6	12	5	6	6	17	1	8	5	5	3	5	79
医療機関/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大学病院	第3内科	1		1		1		1			1			5
	整形外科				1									1
	眼科						1							1
	泌尿器科												1	1
	皮膚科				1				1	1				3
	放射線科			1									1	2
	脳外科												2	2
	救急科												1	1
	呼吸器内科												1	1
合計		1	0	2	2	1	1	1	1	1	1	0	6	17
医療機関/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
こいし内科クリニック		37	21	23	6	4	3	3	5	9	4	2	16	133

小林泌尿器科	2	2	2	2	4	2	2	2	1	2	2	2	25
なるみ歯科					5	4	7	1	8	7	4		36
やまざき歯科	1			1			1						3
弘前病院				1		1					1	1	4
吉田眼科		1		2			2		1			1	7
さわだ整形外科													
青森病院	1			1						1			3
中央病院		2	1						1	1			5
鷹揚郷病院	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	14
小野病院													
今泉皮膚科													
弘前記念病院													
脳卒中センター	1												1
レディスクリニックすごう			1			1							2
よこやま整形外科					1		1				1		3
合 計	43	27	28	14	15	12	17	9	21	16	12	22	236
総 合 計	44	27	30	16	16	13	18	10	22	17	12	28	253

2. 来診状況

医療機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
歯科来診	1							3	1	2	3		10
歯科検診													
合 計	1	0	0	0	0	0	0	3	1	2	3	0	10

3. 入退院状況

	性別	入院期間	医療機関	病名
1	女性	H29. 3. 27 ~ 同年. 4. 17	健生病院	誤嚥性肺炎、気管支喘息発作
2	男性	H129. 4. 15 ~ 同年. 4. 26	健生病院	肺炎
3	男性	H29. 4. 28 ~ 同年. 5. 18	健生病院	肺炎
4	男性	H29. 5. 25 ~ 同年. 6. 26	健生病院	キャッスルマン病
5	男性	H29. 8. 19 ~ 同年. 9. 8	健生病院	蜂窩織炎
6	女性	H29. 7. 27 ~ 同年. 9. 1	健生病院	腎盂腎炎
7	女性	H29. 11. 7 ~ 死亡退所	健生病院	誤嚥性肺炎
8	女性	H29. 11. 8 ~ H30. 1. 16	藤代健生病院	精神症状悪化のため
9	男性	H29. 12. 30 ~ 退所	健生病院	脳出血、肺炎
10	男性	H30. 2. 9 ~ 同年. 2. 26	弘前大学病院	腹腔シヤト感染疑い、皮下膿瘍
11	男性	H30. 3. 6 ~ 同年. 3. 14	健生病院	肺炎
12	男性	H30. 3. 8 ~ H30. 5. 14	健生病院	肺炎
13	男性	H30. 3. 9 ~ 同年. 3. 30	健生病院	肺炎
14	男性	H30. 3. 11 ~ 同年. 4. 11	弘前病院	肺炎

IX クラブ活動

○手芸クラブ

<クラブ員数>

男性 1名 女性 6名 計 7名

<活動内容>

- 4月・・・メッセージカード作成
- 5月・・・薔薇のコサージュづくり
- 6月・・・てるてる坊主づくり
- 7月・・・福祉作品展展示物(共同制作)
- 8月・・・福祉作品展展示物(共同制作)
- 9月・・・フェルトの髪飾り
- 10月・・・写真立てづくり
- 11月・・・クリスマスツリーづくり
- 12月・・・正月飾りづくり
- 1月・・・雛人形づくり
- 2月・・・雛人形づくり
- 3月・・・壁画作成(他クラブとの共同制作)

共同制作・・・ねふた絵、福祉作品展展示品

作品出展・・・福祉作品展

<反省>

他クラブと合同制作を行うなど新たな刺激の中で作品制作ができたと思われる。細かい作業になると職員の協力が必要である為、対での対応が難しく、利用者個々に合わせた事前準備が必要と思われた。

○コーラスクラブ “りんごっこ”

(1) クラブ員数

男性 15名 女性 22名 計 37名

(2) 活動実施状況

・定期活動 毎月第2土曜日 15:00～16:00

(3) 活動内容

- ・発声練習、嚙下体操
- ・器楽演奏 「マツケンサンバⅡ」
- ・課題曲練習 「365日の紙飛行機」「りんごの唄」「糸」「喝采」「酒よ」「かたつむり」「海」「かえるのうた」「翼をください」「乾杯」「贈る言葉」「ハッピーバースデー」「ふるさと」「どんぐりころころ」「うさぎとかめ」「でんでんむし」「はとぼっぼ」「紅葉」「めだかの学校」「豆まき」「津軽海峡冬景色」「川の流れるように」「七つの子」「楽しいひなまつり」「げんこつ山のためきさん」「きよしのずんどこ節」「幸せなら手をたたこう」

(4) 反省

本年度は外部講師が不在となったが、クラブ員からは「楽しかった」「振り付けをしながら歌うのが良かった」などの意見が聞かれていた。四月からは、童謡、歌謡曲などリクエストをふまえ活動を続けていきたい。

認知機能の維持を目的とし、振りつけ曲を来年度も取り入れていきたい。

【来年度歌いたい曲】

◎課題曲 ・童謡

- ・吉幾三／酒よ
- ・喝采／ちあきなおみ
- ・氷川きよし／きよしのズンドコ節
- ・黄色いさくらんぼ／スリー・キャッツ

○書道クラブ

(1) クラブ員数 男性1名 女性1名 計2名

(2) 活動実施状況

- ・ 4月 活動
- ・ 5月 活動
- ・ 6月 活動
- ・ 7月 活動
- ・ 8月 活動 千年園祭りへの作品展示
- ・ 9月 活動
- ・ 10月 活動 福祉作品展への出品
- ・ 11月 活動
- ・ 12月 活動
- ・ 1月 活動
- ・ 2月 活動
- ・ 3月 反省会

(3) 活動内容

- ・一人一人の個性と感性を生かした作品作り
- ・園内での作品展示、千年園まつりへの作品展示、福祉作品展への出品

(4) 反省等

- ・今年度は、クラブ員が2名であったが、少ないながらも活動する事ができた。しかし、視力の低下や入院等が重なり活動出来ないことも何度かあった。
- ・他利用者へ参加を促すもなかなか興味、関心を持って頂く事ができなかった。
- ・来年度は、クラブ員が増えるよう他利用者へ活動日に声かけを行い、興味、関心を持って頂けるよう励みたい。

○園芸クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○水泳クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○写真クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○文芸クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

○まとめ

各クラブの活動停滞が見られている。担当職員だけでは不十分であり外部からの講師を招聘するなどの工夫と日中活動におけるレクリエーション活動との取組みの違いについて周知することで活動活性化を図って行きたい。クラブ活動は自主的な参加・参画が基本であると思われるため、より自発的・積極的な活動となるよう今後も努めて参ります。